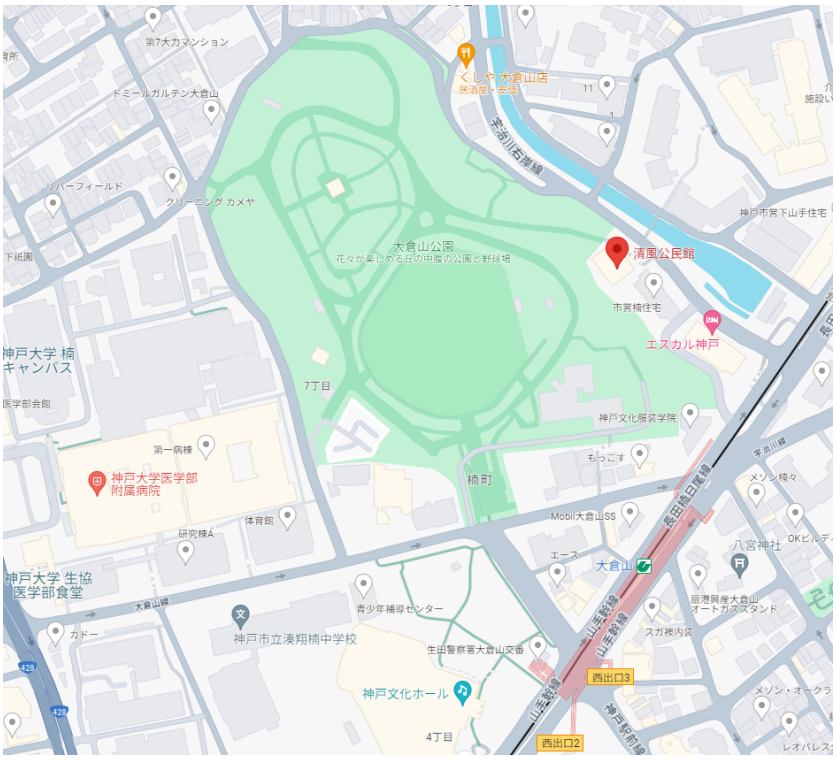
考古学研究会関西例会
第 242回研究会のご案内

早春の候、皆様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。
この度、考古学研究会関西例会では、第242回研究会（兵庫例会）を下記の要領で開催いたします。今回は、横穴式石室に関する研究と、兵庫県太子町沖代遺跡の調査に関する報告となります。皆様奮ってご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

日　時：2024年３月３０日（土）13:00 ～ 17:00
会　場：清風公民館　第1会議室（神戸市中央区楠町8-10-3）
交　通：神戸市営地下鉄西神・山手線　大倉山駅より徒歩5分
資料代：会員300円、非会員500円

〇研究発表：富田　樹氏（奈良県立橿原考古学研究所）
「近畿地方における有段構造の横穴式石室について」

〇調査報告　：上田健太郎氏・岡田大雄氏氏（兵庫県まちづくり技術センター）
「兵庫県太子町沖代遺跡の発掘調査ー縄文後期・古墳中後期の集落ー」



【連絡先】
考古学研究会関西例会・事務局
〒606－0823　京都府左京区下鴨半木町1-5
京都府立大学文学部歴史学科考古学研究室
Email　reikai.online@gmail.com